



2020年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年1月8日

上場会社名 ウェルシアホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3141 URL <http://www.welcia.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松本 忠久
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役兼執行役員 (氏名) 佐藤 範正 (TEL) 03-5207-5878
 最高財務責任者
 四半期報告書提出予定日 2020年1月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年2月期第3四半期の連結業績(2019年3月1日~2019年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期第3四半期	641,281	10.8	24,579	24.9	26,523	22.9	15,928	21.5
2019年2月期第3四半期	579,022	12.5	19,681	0.3	21,588	1.9	13,111	0.1

(注) 包括利益 2020年2月期第3四半期 15,923百万円(21.9%) 2019年2月期第3四半期 13,067百万円(△1.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年2月期第3四半期	152.64	152.49
2019年2月期第3四半期	125.89	125.77

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年2月期第3四半期	378,408	155,648	40.9
2019年2月期	327,426	143,948	43.7

(参考) 自己資本 2020年2月期第3四半期 154,812百万円 2019年2月期 143,049百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年2月期	—	21.00	—	21.00	42.00
2020年2月期	—	23.00	—		
2020年2月期(予想)				23.00	46.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年2月期の連結業績予想(2019年3月1日~2020年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	850,000	9.1	33,000	13.6	35,600	13.0	20,000	14.8	191.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 ー社(社名)ー、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年2月期3Q	104,816,838株	2019年2月期	104,816,838株
2020年2月期3Q	396,566株	2019年2月期	534,406株
2020年2月期3Q	104,351,806株	2019年2月期3Q	104,150,271株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注) 期末自己株式数には従業員持株E S O P信託口が保有する当社株式(2019年2月期 302,800株、2020年2月期第3四半期 164,600株)、役員報酬B I P信託口が保有する当社株式(2019年2月期 203,016株、2020年2月期第3四半期 203,016株)が含まれております。また、E S O P信託口及びB I P信託口が保有する当社株式を期中平均株式数の計算において控除する自己株式数に含めております。(2019年2月期第3四半期 637,701株、2020年2月期第3四半期436,257株)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2019年3月1日～2019年11月30日)におけるわが国の経済は、企業収益の足踏みや雇用環境の改善ペースの鈍化などの弱さがみられるものの、緩やかな回復基調で推移しています。一方、海外の政治経済の不確実性や将来不安を背景とした節約志向もあり、依然、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが主に事業を行うドラッグストア業界は、意欲的な出店等により業界として順調な拡大が続くものの、同業他社や異業種を含む競争の激化や人手不足を背景とした人件費の増加等により、依然厳しい状況が続いております。加えて、度重なって発生した台風や大雨等の自然災害、10月の消費税増税による駆け込み需要とその後の消費反動減、10月の調剤報酬改定等、ドラッグストア業界にとって変化対応が求められる状況でありました。

また、超高齢社会における健康寿命延伸に向けた健康への意識、社会課題や環境に対する取り組みへの関心も高まっており、地域におけるドラッグストアの果たす社会的機能の拡大が期待されております。

このような状況下におきまして、当社グループは、店舗改装を重視したウエルシアモデルの推進、調剤併設店舗の増加(11月末現在1,393店舗)による調剤売上伸長等により、既存店の売上高は総じて堅調に推移いたしました。また、人件費を中心としたコストコントロール、健康をキーワードにした商品開発、レジ袋削減に向けた活動等を行いました。

都市部における事業基盤を強固なものとするため、当社の子会社であるウエルシア薬局株式会社を存続会社として、2019年3月1日付で株式会社一本堂を、同9月1日付で株式会社B. B. ONを吸収合併いたしました。また、同年6月1日付で岡山県を地盤とする金光薬品株式会社(31店舗)を株式取得により子会社化いたしました。

出店と閉店につきましては、東北、近畿を重点出店エリアとし、グループ全体105店舗の出店と16店舗を閉店し、金光薬品の31店舗を加え、当第3四半期連結累計期間末の当社グループの店舗数は1,998店舗となりました。

(単位:店)

	前期末店舗数 (2019年2月28日)	子会社化 による新規 増加店舗数	出店数	閉店数	合併による 増減数	第3四半期末店舗数 (2019年11月30日)
ウエルシア薬局(注)1	1,660	—	94	12	43	1,785
シミズ薬品	57	—	1	—	—	58
丸大サクラキ薬局	80	—	8	3	—	85
一本堂(注)2	43	—	—	—	△43	—
MASAYA	34	—	—	—	—	34
金光薬品(注)3	—	31	—	1	—	30
国内計	1,874	31	103	16	—	1,992
Welcia-BHG(Singapore)	4	—	2	—	—	6
合計	1,878	31	105	16	—	1,998

(注)1 2019年9月1日付でウエルシア薬局がB. B. ONを吸収合併しております。なお、B. B. ONの店舗は、ウエルシア薬局の店舗と併設されているため、ウエルシア薬局の1店舗として計算しております。

2 2019年3月1日付でウエルシア薬局が一本堂を吸収合併したことにより、ウエルシア薬局の第3四半期末店舗数は一本堂の店舗を含めて記載しております。

3 2019年6月3日付で当社が金光薬品を株式取得により子会社化し、連結子会社としております。なお、みなし取得日を2019年6月1日としております。

4 上表の「第3四半期末店舗数」のうち調剤取扱店舗は、ウエルシア薬局1,326店舗、シミズ薬品25店舗、丸大サクラキ薬局23店舗、金光薬品14店舗及びWelcia-BHG(Singapore)5店舗の合計1,393店舗、また、深夜営業店舗は、ウエルシア薬局1,399店舗、シミズ薬品52店舗、丸大サクラキ薬局38店舗及び金光薬品5店舗の合計1,494店舗となっております。

また、品目別売上高は、下記の通りとなっております。

区 分	金額（百万円）	前年同四半期比（%）
医薬品・衛生介護品・ベビー用品・健康食品	128,991	106.5
調剤	114,036	119.7
化粧品	113,475	111.1
家庭用雑貨	93,538	108.2
食品	142,275	109.9
その他	48,964	110.2
合 計	641,281	110.8

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は641,281百万円（前年同四半期比10.8%増）、営業利益24,579百万円（同24.9%増）、経常利益26,523百万円（同22.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益15,928百万円（同21.5%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して50,981百万円増加し、378,408百万円となりました。これは主に、現金及び預金が16,764百万円、売掛金が12,506百万円、商品が11,057百万円及び建物及び構築物（純額）が6,370百万円増加したことによるものです。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比較して39,281百万円増加し、222,759百万円となりました。これは主に、短期借入金が6,805百万円減少したものの、買掛金が42,531百万円増加したことによるものです。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比較して11,700百万円増加し、155,648百万円となりました。これは主に、剰余金の配当により利益剰余金が4,610百万円減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益を15,928百万円計上したことによるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

「2019年2月期 決算短信」（2019年4月10日）において公表した連結業績予想から変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分(投資その他の資産「その他」)に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分(固定負債「その他」)に表示しております。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,364	36,129
売掛金	27,347	39,854
商品	84,527	95,585
その他	10,576	8,707
貸倒引当金	△1	△11
流動資産合計	141,814	180,264
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	70,944	77,315
土地	12,919	13,348
リース資産（純額）	34,790	39,796
その他（純額）	5,668	6,326
有形固定資産合計	124,322	136,786
無形固定資産		
のれん	16,181	15,521
その他	2,629	2,167
無形固定資産合計	18,810	17,688
投資その他の資産		
差入保証金	31,460	32,766
その他	11,043	10,925
貸倒引当金	△24	△23
投資その他の資産合計	42,479	43,668
固定資産合計	185,612	198,143
資産合計	327,426	378,408

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	98,302	140,834
短期借入金	11,635	4,830
リース債務	5,151	6,131
未払金	5,466	8,456
未払法人税等	6,827	3,272
賞与引当金	3,241	1,402
ポイント引当金	34	51
その他	10,051	13,657
流動負債合計	140,711	178,638
固定負債		
長期借入金	8,447	6,216
リース債務	19,425	22,200
資産除去債務	7,992	8,579
退職給付に係る負債	3,392	3,865
役員株式給付引当金	342	501
その他	3,165	2,757
固定負債合計	42,767	44,121
負債合計	183,478	222,759
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,736	7,736
資本剰余金	51,669	51,669
利益剰余金	85,333	96,647
自己株式	△1,718	△1,325
株主資本合計	143,020	154,727
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	277	332
為替換算調整勘定	△4	△29
退職給付に係る調整累計額	△243	△218
その他の包括利益累計額合計	29	84
新株予約権	236	236
非支配株主持分	661	599
純資産合計	143,948	155,648
負債純資産合計	327,426	378,408

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年3月1日 至2018年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年11月30日)
売上高	579,022	641,281
売上原価	405,921	447,257
売上総利益	173,101	194,023
販売費及び一般管理費	153,420	169,444
営業利益	19,681	24,579
営業外収益		
受取利息及び配当金	22	18
不動産賃貸料	589	668
協賛金収入	497	378
その他	1,182	1,327
営業外収益合計	2,291	2,392
営業外費用		
支払利息	233	286
持分法による投資損失	—	14
不動産賃貸原価	115	119
その他	34	27
営業外費用合計	384	448
経常利益	21,588	26,523
特別利益		
固定資産売却益	23	3
投資有価証券売却益	41	—
事業譲渡益	—	64
その他	—	42
特別利益合計	64	109
特別損失		
固定資産売却損	—	129
固定資産除却損	196	528
減損損失	46	238
災害による損失	—	273
その他	40	89
特別損失合計	283	1,259
税金等調整前四半期純利益	21,369	25,373
法人税、住民税及び事業税	8,390	9,414
法人税等調整額	△72	75
法人税等合計	8,317	9,489
四半期純利益	13,051	15,884
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△60	△43
親会社株主に帰属する四半期純利益	13,111	15,928

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年11月30日)
四半期純利益	13,051	15,884
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12	55
為替換算調整勘定	23	△41
退職給付に係る調整額	△20	25
その他の包括利益合計	15	38
四半期包括利益	13,067	15,923
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	13,111	15,983
非支配株主に係る四半期包括利益	△44	△60

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。